



心が動き、行動へとつながる えこっくる体験

～えこっくる江東見学 令和8年度～

令和8年6月30日

江東区立枝川幼稚園

園長 邑本 葉子

幼稚園
ホームページ



園長 邑本 葉子

6月は初日の平久幼稚園でのサッカー教室(年長児)に始まり、ミニミニ動物園や折り紙教室、お話会など、バラエティに富んだ経験をたくさん重ねたひと月でした。最終土曜日には親子運動遊びを予定していましたが、台風により延期となりました。日程が決まり次第ご連絡します、楽しみにお待ちください。

そしてもう一つ大切な活動がありました。そうです、年長組の“えこっくる江東見学”です。昨年度初めて訪れた私は、こどもたちの意識の高さや学びの多さに感激し、『枝川幼稚園エコプロジェクト』を開始し『地球防衛隊』を発足させました。こどもたちから刺激を受け行動した1年でした。さあ今回はどんな感動が待っているのでしょうか。まず出かける前から驚きがありました。年長組が見学に行く1週間前、「ご家庭にある古着やサイズダウンして着られなくなったものを回収します。」と声を掛けました。すると、あっという間にたくさんの古着が集まったのです。当日は職員3人で大きな袋を背負っていくほどでした。保護者の皆様の関心の高さにも感激しました。ご協力ありがとうございました。

当日、えこっくる江東に到着した年長組は、一つ一つの展示を丁寧に見て担任の解説を聞き、次々と心が動かされていきます。「**緑がない！全部砂漠になっちゃうよ**」「**海が汚れて魚が減っている…困る！**」「**物を大事に長く使おう**」など、一人一人がしっかりと受け止め考えていました。翌日から、学んだことを実際に行動に移す姿がいろいろな場面で見られました。(詳しくはこちらの学級だよりで) →



今年は、スピノフの物語も生まれました。古着を清掃事務所に届けると、リサイクルで生まれ変わった軍手をいただきます。園に戻ってから、年中組にも軍手を届けました。

そのまま家に持ち帰ることもできたのですが、担任は「かわいいものが作れるよ」と軍手でうさぎを作りました。年中組はそれが嬉しく、ピョンピョンと跳ね回ったり、先生と一緒にうさぎの洋服やお家を作ったりして人形ごっこが始まりました。この経験が心に残り、来年年長組になって自分たちがえこっくるに出かけたとき、きっと感じたことや学んだことを次の年中組に伝えていくことでしょう。年長組・年中組、それぞれの心が動き、そして行動へとつながる令和8年度のえこっくる体験でした。



4歳児年中ちゅうりっぷ組

- 様々な水遊びを通して、水の感触や開放感を味わい、水に親しめるようにしていきます。
- 自分の思いを動きや言葉で表しながら、教師や友達と関わって遊ぶ楽しさが感じられるようにしていきます。
- 汗をかいたときに、着替えたり、水分補給をしたりするなど暑い日の過ごし方を知り、自分でできることは自分で行えるようにしていきます。
- 夏休みがあることを知り、遊具の片付けをしたり保育室の掃除をしたりして、夏休みに期待がもてるようにしていきます。

5歳児年長ひまわり組

- 自分なりに水に触れて試したり、新しい動きに挑戦したりして、水の不思議さや、水と触れ合う心地よさを十分に味わいながら遊べるようにします。
- 友達に自分の思いを言葉で表し、友達の話に聞こうとしながら、イメージを共有したり、やりたいことを実現したりする楽しさを味わえるようにします。
- 一人一人が力を出して活動に取り組む中で、自分なりの課題もち、達成に向けて繰り返し試す過程を経て、達成できた満足感を味わえるようにします。
- 自分たちの生活の場を整え、気持ちよく夏休みを迎えられるよう、また、約束事を守る理由を理解し、夏休みを安全に過ごす気持ちをもてるようにします。